

⚠ 取付け作業前にご確認下さい。

- ・錠前製品の特質上「未開封」「未使用」であっても、返品交換をお受けできない商品がございます。必ず、実際に設置されている錠前と、交換用製品の形状や寸法が適合しているかご確認下さい。
- ・作業中はストッパーなどでドアを開けた状態で行って下さい。
- ・取付けされている固定ネジは再利用します。無くさないよう保管して下さい。



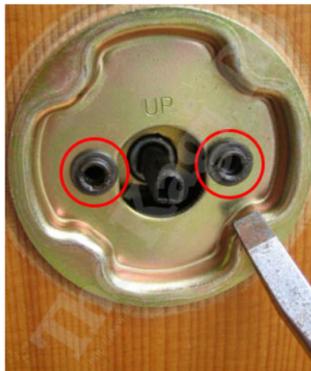
1. TITAN製シリンダーの交換方法を説明していきます。図のハンドルは「チェルシー」になりますが他にもあります。



2. 既存のシリンダーは、図のように上部に「TITAN」と刻印されています。このシリンダー部分を交換していきます。



3. まずは、室内側サムターン部を取外します。ツマミが付いたカバーに見える2ヶ所の固定ネジをプラスドライバーで外します。



4. カバーを取払うとさらにネジで固定された補強プレートが現れます。赤丸部分の2ヶ所の固定ネジを外します。



5. 固定ネジを大きめのマイナスドライバーで外します。ネジ山は潰れやすいので慎重に緩めましょう。



6. 固定ネジと補強プレートが外れます。室外側のシリンダーや飾り座などの部品が落ちないようにご注意下さい。



7. 図は、補強プレートを外した室内側の状態です。ドア内部のロックケースと、シリンダーのテール部が確認できます。



8. 次に室外側のシリンダーを取外します。飾り座がドアと密着して取れない場合は、布を巻いたハンマーやゴムハンマーなどで軽く叩いて外します。



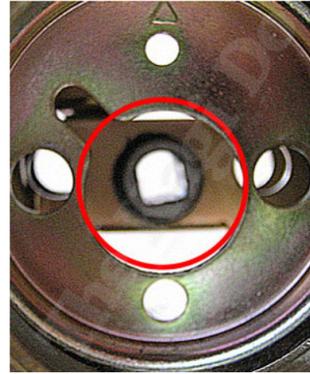
9. 飾り座を取払うとさらに補強プレートが現れます。図のような旧型プレートが使用されている場合は補強プレートを外して下さい。



10. 次に、交換用のシリンダーを取付けていきます。図の奥のシリンダーが既存のもので、手前のマルティロック製のシリンダーに交換していきます。



11. 取付け方法は「手順3～手順8」の逆になりますが、図の特有のテールの向きに注意しましょう。



12. 図はシリンダーを外した室外側です。赤丸部分のロックケースの穴に合うように「手順11」のシリンダーのテールを合わせ差し込みます。



13. 室内側サムターンの取付け時にも同様にテールの向きに注意しましょう。しっかりとめ込みで外した固定ネジで締めます。



14. 実際にキーで動作確認をします。スムーズに施錠・開錠できたら取替完了です。作業時間の目安は10-15分程度です。

[▲ページトップ](#)